



ときわっ子

令和5年12月5日

No.13

常磐小学校 学校便り

秋も深まり、朝夕、肌寒さを感じる季節となりました。本年度は四日市市内全域でインフルエンザの感染が爆発している状況にあり、本校においてもすでに複数の学級で学級閉鎖を行ったところですが、学校では、体力向上をねらいに「ペース走」の取組が始まっていますが、改めて、手洗いやうがいなど基本的な感染症対策も指導していきます。ご家庭でも、規則正しい生活や適度な運動を心がけ、免疫力を高めていくよう、お声がけをお願いします。

◇さんししょうがっこうおんがくかい 三泗小学校音楽会

11月16日(木)に四日市市文化会館で三泗小学校音楽会が開催されました。今年、保護者の方にもご参観いただけるようになって、4年ぶりに本格的な音楽会が戻ってきました。

近鉄名古屋線のトラブルから、出場

予定時刻が少し早まりましたが、子どもたちはこれまでで一番の合唱を聞かせてくれました。学年での練習・本校出身の声楽家、馬場先生の合唱指導・下級生への音楽会リハーサル等を経て、音楽会当日の合唱は、心が動かされるほどのすばらしい合唱でした。他校の児童から「常磐小、すご」という声が聞かれたそうです。まさに「音」を「楽」しむ、そんな表現でした。この経験を心に刻み、さらなる成長へと歩みを進めてほしいと思います。



◇どうとくきょういくこうかいじゅぎょう 道徳教育公開授業

11月29日(水)に1-1、4-1、5-2の3学級で道徳の公開研究授業を行いました。

県内・市内からたくさんの先生方が集まり、「考え、議論する道徳」の授業について学び合いました。どの教室でも、しっかりと考え対話する子どもたちの様子があり、参観された先生方や講師の先生に褒めていただきました。

岐阜聖徳学園大学の山田貞二先生にご講演いただいたことも含めて、今後の授業づくりに活用していきます。



◇お家に図書館! (よっかいち電子図書館)

三重県や四日市市、そして本校でも「読書を通じて興味や関心を広げ、探求する力を持った子ども」を育成するため、読書活動推進に力を入れています。本校では、コミュニティスクール運営協議会や図書ボランティアさんの協力のもと、メリーゴーランドさんによるブックトークや朝の読み聞かせ・読み聞かせ会等の取組も効果を発揮し、6年生に実施した全国学力・学習状況調査の結果では、「学校の授業時間以外に、普段、1日あたりどれぐらいの時間、読書をしますか(教科書や参考書、漫画や雑誌は除く)」の質問に対して、45.6%(県:34% 国:36.4%)の子どもたちが「30分以上」と回答しています。



四日市市では、10月1日より、「よっかいち電子図書館」の学校連携を始めました。これにより、子どもたちは一人一台のタブレットを使って、いつでも図書館にある電子図書を借りられるようになりました。「貸出冊数は3冊15日間(自動返却)予約冊数3冊まで」というルールがあるものの、特筆すべきは「児童書読み放題パック(約800コンテンツ)」が充実していることです。貸出用図書を含めると約2万点のコンテンツがあり、今後、ますますの充実を図ることです。文部科学省の調査では、読書量と学力には相関関係があるという結果が出ていることから、三重県では「子どもと本をつなごう!」という取組を進めています。低学年向け図書も充実していることから、持ち帰ったタブレットを使って、本に親しむ機会が増えることを期待しています。

① 「よっかいち電子図書館」のHPにアクセスし、IDとPWを入力してログイン(学級で指導しました。)

③ 本を選択し「読む」ボタンをクリック

② 「歴史」「児童」「読み放題(児童書)」等、いくつかのジャンルが紹介されます。

読むボタン

(「読み放題」には高学年で人気の「青い鳥文庫」や「KADOKAWA まんが学習」等もあります。)